

【参考】

表紙部分及び切手部分には、モスラとゴジラによる怪獣同士の激闘シーン、名古屋城や四日市のコンビナート地帯を襲撃、破壊するゴジラや、卵から孵化した幼虫モスラなど、1964年公開映画の名場面の数々をデザインとして採用しています。

●切手シート



「モスラ対ゴジラ」(1964年4月29日公開) 50周年



- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
- 写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に割印がかかることがあります。



●モスラ・ゴジラ解説付き記念台紙 (A3 サイズ)

[外面]



[中面]

INTRODUCTION

1964(昭和39)年4月29日に公開された『モスラ対ゴジラ』は、東宝のスター怪獣同士が衝突するゴジラシリーズ4作目となるヒット作品で、観客動員数は720万人を記録した。「モスゴジ」と称される三巨獣でヒール敵が特徴的なゴジラは、人気の高い造形で多くのファンから支持されている。

本作品の見どころのひとつに、東海地方の鎌倉シーンがあげられる。四日市のコンビナートを破壊した後、名古屋市内地に侵入したゴジラが虎尾をテレビ塔にひっかけてしまい、その反動でテレビ塔を倒しながらよめるくシーン等が見られる。中でもおぼろに足を滑らせ名古屋城に体当たりするような格好でぶつかるシーンは、失敗的な演出なのかと後年に取り違えられるほど有名なエピソードである。

『モスラ対ゴジラ』公開より50周年、ゴジラの主な撮影地となった東海地方限定の記念フレーム切手に納められた名場面の数々を、ストーリーと共に振り返る。

STORY

①日本を襲った巨大甲虫のあり方で、静と動にモスラの巨大な神が宿る。巨神はレゾナントの呼び物として扱われてしまう。一方、白痴で破壊された森田博士の遺跡より未知目を覚ました水原博士。ゴジラが海中より出現する。

②次にゴジラは名古屋市街に突進を現した。テレビ塔に尻尾をひっかけてしまい、力づくでなぎ倒す。今度は名古屋城の土間に足を留らせ、そのまま体当たり。怒り狂いながら全壊させ、誇らしげに咆哮する。

③ゴジラが滑走中のレゾナントに迫るとする時、ようやく成虫モスラが到着。そしてモスラとゴジラがついに衝突する。多彩な攻撃を繰り返すモスラは、目標に迫るゴジラの尻尾を掴み引き離す。

④モスラを倒しに進軍を開始したゴジラに身し、今度は防衛隊が一般市民の高圧電撃攻撃によるゴジラ撃退の機を捉得する。高圧電撃に負傷するゴジラだが、直後に高圧電撃が電線から離れられ平穏を回復してしまい、ゴジラを倒すにはならない。

⑤ゴジラは逃げ遅れた民衆が抱える苦痛へ向かい、その他を踏み倒すモスラ。そして遂に上陸したゴジラは成虫モスラの進軍に気がつく。放射熱線ですりこぼすことなく、成虫モスラへ破壊攻撃をする。

東海限定

モスラ対ゴジラ

50周年記念フレーム切手

作品ガイド

怪獣データ

モスラ	モスラ(幼虫)	ゴジラ
身長: 125メートル 体重: 1255キログラム 武器: 黄色の放射熱線	身長: 53メートル 体重: 210キログラム 武器: 強力な水攻撃	身長: 50メートル 体重: 210キログラム 武器: 放射熱線

公開データ	キャスト	スタッフ
製作: 東宝 配給: 東宝 上映: 1964年4月29日 4829日(祝)全館稼働	栗田 明 星 美津子 ザ・ビートルズ 伊藤ユキ 伊藤ユキ 小島 信 藤本 信二 佐藤 信二 小杉 英夫 藤田 進 藤田 進	製作: 田中 五郎 監督: 本多猪四郎 脚本: 戸谷 幸二 脚本: 関 新一 撮影: 伊藤 雄雄

⑥何かに引き寄せられるかのようになり出したゴジラは、四日市のコンビナートに現れ、人々は逃げ惑う。そして放射熱線を吐きながら、破壊の限りを尽くし、人々を恐怖のどん底に突き落とす。

⑦インフランド島の親子の救助小隊は、巨神の破壊を求め日本に渡っていた。小隊人と行動を共にした理窟者の助言を受け、インフランド島の守護神である成虫モスラが、命懸けで近づき身でありながら人類を守るべく日本に飛来する。

⑧莫力を振り絞り闘いを続けるモスラは、自らを完全破壊する最後の武器「放射熱線」で最後の攻撃を遂行する。しかし、活躍するゴジラが放った放射熱線がモスラの背中に命中し、それが致命傷となってしまふ。

⑨無残の成虫モスラは巨神に寄り着くと、ついに寄り着かないからその一生を終えた。その間ももろり成虫の知恵モスラが解放する。そして本館の敷くまま、片断ゴジラへの進軍を開始する。

⑩林若島での最終決戦。親子の救出モスラは、巧みな進軍攻撃でゴジラを倒す。風行心を奪った放射熱線が自由を奪われたゴジラは、霧の中、海底に沈む。平和を取り戻した日本を後に、モスラはインフランド島へ帰っていった。

